

# ウオダス 漁海況速報 No.1465

発行日 平成 18年 2月 13日 <http://www.applenet.jp/aosui/>  
 発行 青森県水産総合研究センター TEL 0173-72-2171 FAX 0173-72-2778  
 住所 〒038-2731 青森県西津軽郡鰺ヶ沢町大字赤石字大和田39-5

2月のウオダス発行日

日	月	火	水	木	金	土
			①	2	3	4
5	⑥	7	8	9	10	11
12	⑬	14	15	⑬	17	18
19	20	⑳	22	23	24	25
26	27	28				

## ○定地水温について

(定地水温は低め推移)

## ○大型クラゲ情報

**小 泊** (2月1~5日)

ヤリイカ	一本釣	11隻	214kg
ウスメバル	一本釣	26隻	604kg
タイ	刺網	6隻	1,678kg

(2月6~10日)

ヤリイカ	一本釣	51隻	752kg
ウスメバル	一本釣	72隻	1,154kg
タイ	刺網	10隻	871kg

**三 厩** (2月6~10日)

ウスメバル	一本釣	14隻	358kg
ヤリイカ	定置網	3隻	10kg
アブラツノザメ	延縄	9隻	3,907kg

**平 館** (2月6~10日)

マダラ			316kg
ヤリイカ	定置網	25隻	216kg

**大 畑** (2月6~10日)

ヤリイカ	定置網	48隻	1,240kg
(1,266kg)	底建網	5隻	26kg
タイ	定置網	1隻	2kg
ウスメバル	一本釣	1隻	3kg
(638kg)	底建網	8隻	41kg
	刺網	3隻	8kg
	籠	33隻	585kg
サケ	定置網	7隻	186kg
サクラマス	定置網	8隻	81kg
(338kg)	一本釣	22隻	230kg
	刺網	6隻	28kg
マダラ	底建網	5隻	4kg
アブラツノザメ	刺網	3隻	107kg

**鰺ヶ沢** (2月6~10日)

ヤリイカ	底建網	60隻	11,145kg
(11,238kg)	底曳網	1隻	32kg
	一本釣	7隻	61kg
マダラ	底建網	25隻	3,131kg
(3,146kg)	底曳網	2隻	16kg
ウスメバル	底建網	12隻	15kg
(18 kg)	底曳網	1隻	3kg

**佐 井** (2月6~10日)

ヤリイカ	定置網	2隻	6kg
(14kg)	底建網	1隻	3kg
	刺網	2隻	4kg
マダラ	定置網	5隻	246kg
(2,000kg)	底建網	18隻	1,755kg
サケ	底建網	1隻	10kg
サクラマス	定置網	4隻	3kg
(33kg)	底建網	6隻	27kg
	一本釣	1隻	2kg
アブラツノザメ	刺網	3隻	207kg

**尻 労** (2月1~5日)

ヤリイカ	底建網	12隻	116kg
------	-----	-----	-------

(2月6~10日)  
(取りまとめ中)

**大 戸 瀬** (2月6~10日)

ヤリイカ	定置網	7隻	204kg
(7,037kg)	底建網	161隻	6,834kg
タイ	定置網	3隻	1kg
(73kg)	底建網	48隻	72kg
サクラマス	定置網	7隻	69kg
(93 kg)	底建網	14隻	24kg
マダラ	底建網	69隻	1,118kg
サバ	底建網	5隻	53kg

**白 糠** (1月16日~2月10日)  
(取りまとめ中)

**沢 辺** (2月6~10日)

ヤリイカ	刺網	7隻	19kg
(58kg)	一本釣	6隻	36kg
	底建網	3隻	3kg
マダラ	刺網	13隻	614kg
(661kg)	底建網	4隻	47kg
アブラツノザメ	刺網	4隻	56kg
ウスメバル	刺網	5隻	20kg
(48 kg)	底建網	7隻	28kg

**八 戸** (2月6~10日)

サケ	他定置網	4隻	1,585kg
----	------	----	---------

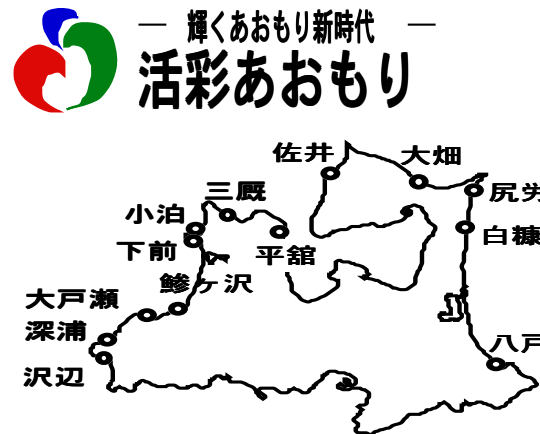
**深 浦** (2月1~5日)

ヤリイカ	定置網	3隻	444kg
(594kg)	底建網	3隻	150kg
サクラマス	定置網	3隻	36kg

(2月6~10日)

ヤリイカ	定置網	9隻	777kg
(2,385kg)	底建網	24隻	1,608kg
サクラマス	定置網	6隻	136kg

**下 前** (1月1日~2月10日)  
(取りまとめ中)



## 主要魚種の動き

**○ヤリイカ (全漁法・2月6~10日)**

(日本海)	今回	前回比	漁期累計(8月~)	去年同期比
小 泊	752kg	351%	1,111kg	19%
鰺ヶ沢	11,238kg	209%	79,464kg	56%
大 戸 瀬	7,037kg	126%	100,573kg	98%
深 浦	2,385kg	402%	7,833kg	157%
沢 辺	58kg	264%	534kg	63%
(陸奥湾)				
平 館	216kg	222%	12,601kg	50%
(津軽海峡)				
佐 井	14kg	33%	4,435kg	69%
大 畑	1,266kg	142%	12,427kg	48%

**○サクラマス (全漁法・2月6~10日)**

(日本海)	今回	前回比	漁期累計(12月~)	去年同期比
大 戸 瀬	93kg	69%	4,790kg	82%
深 浦	136kg	378%	679kg	21%
(津軽海峡)				
佐 井	33kg	328%	615kg	19%
大 畑	338kg	30%	5,365kg	500%

**○マダラ (全漁法・2月6~10日)**

(日本海)	今回	前回比	漁期累計(11月~)	去年同期比
鰺ヶ沢	3,146kg	839%	33,138kg	417%
大 戸 瀬	1,118kg	734%	2,679kg	39%
沢 辺	661kg	48%	34,786kg	120%
(陸奥湾)				
平 館	316kg	112%	598kg	32%
(津軽海峡)				
佐 井	2,000kg	199%	6,681kg	22%

**○ウスメバル (全漁法・2月6~10日)**

(日本海)	今回	前回比	漁期累計(4月~)	去年同期比
小 泊	1,154kg	191%	171,423kg	90%
(津軽海峡)				
三 厩	358kg	115%	8,148kg	58%

**○アブラツノザメ (全漁法・2月6~10日)**

(津軽海峡)	今回	前回比	漁期累計(9月~)	去年同期比
三 厩	3,907kg	86%	47,602kg	82%

### 沿岸各地の水温

日本海 6℃台  
陸奥湾 2～4℃台

(2月6日～10日)

津軽海峡 4～6℃台  
太平洋 2～4℃台

今期は降温した地域が多く平均前回差は-0.4度でした。

昨年と比べると日本海側で-2.5度、津軽海峡で-3.2度、陸奥湾で-2.3度、太平洋側で-2.9度となっています。平均昨年差は-2.7度です。

平年と比べると日本海がやや低め、その他の地域がはなはだ低めとなり、平均平年差は-2.5度でした。

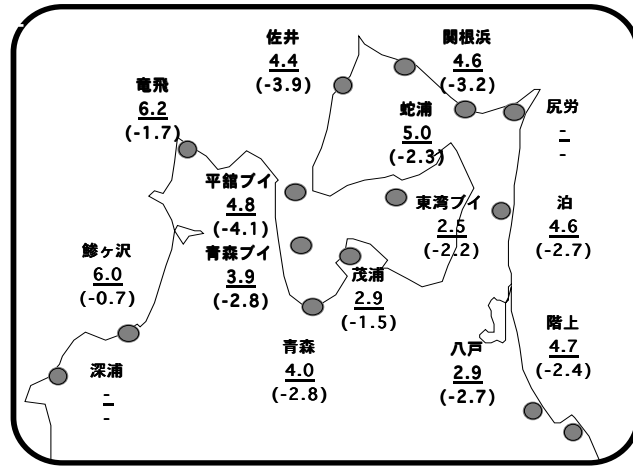


図 定地水温 (2月6～10日)  
平均値 (平年差) ブイ1m

	水温	平年差	昨年差	前回差
深浦	-	-	-	-
鯨ヶ沢	6.0	-0.7	-2.5	-0.7
竜飛	6.2	-1.7	-1.7	+0.1
佐井	4.4	-3.9	-4.6	+0.0
青森	4.0	-2.8	-3.2	-0.6
蛇浦	5.0	-2.3	-2.7	+0.4
関根浜	4.6	-3.2	-3.7	+1.2
尻屋崎	-	-	-	-
泊	4.6	-2.7	-3.2	+0.4
八戸	2.9	-2.7	-2.9	-1.8
階上	4.7	-2.4	-2.7	-1.4
茂浦	2.9	-1.5	-0.1	-0.4
平館ブイ	4.8	-4.1	-4.9	-1.1
青森ブイ	3.9	-2.8	-1.8	-0.5
東湾ブイ	2.5	-2.2	-1.4	-0.6
平均	4.3	-2.5	-2.7	-0.4

### 太平洋の海況 (2月8～9日)

概況；沿岸水温は3～4℃台

○太平洋沿岸域の表面水温 3～4℃台で、前回より1度ほど低くなっています。これは昨年同期と比べて5度も低い水温です。

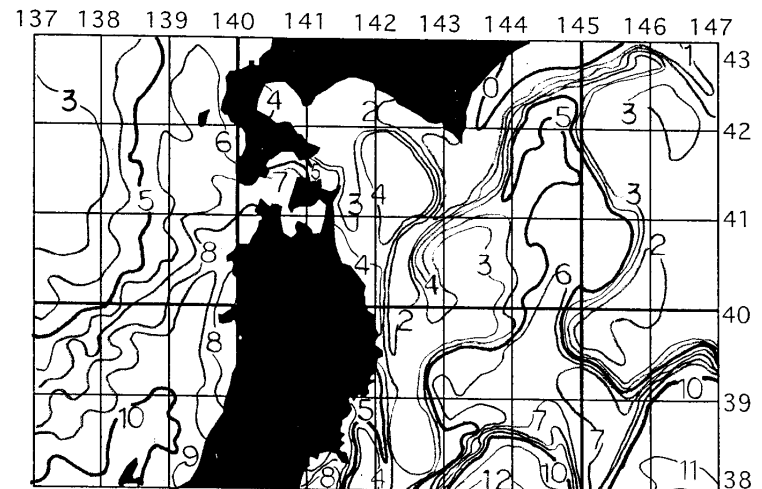
○津軽暖流の尻屋崎東方への張り出し 4℃等温線でみると東経141度30分付近までで、張り出しは前回より弱くなっています。

○親潮系冷水の南下 3℃等温線でみると北緯38度10分付近までで、張り出しは前回より弱くなっています。

### 日本海の海況 (2月8～9日)

概況；沿岸水温は7～8℃台。

○日本海沿岸域の表面水温 7～8℃台で、前回より1度ほど低くなっています。昨年同期と比較すると1～2度低い水温となっています。



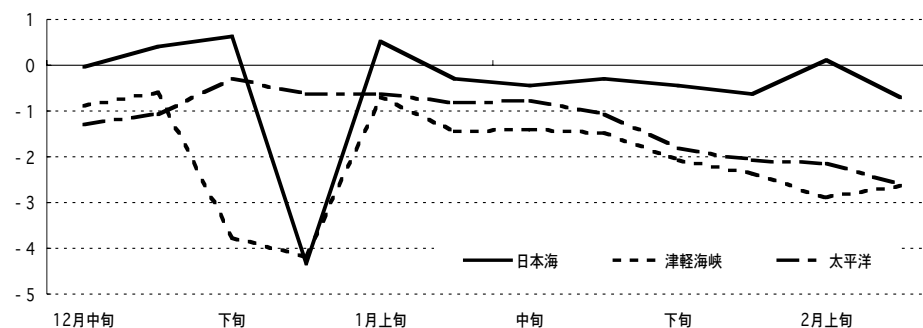
資料：(社) 漁業情報サービスセンター  
北部太平洋海況速報 第88号 2月10日

### ◎100年前の県内漁獲統計から

1906 (明治39) 年の青森県の統計を調べてみると見慣れない魚種名が出てきます。石投魚 (イシナギ)、火魚 (カナガシラ)、玉筋魚 (イカナゴ)、海栗 (ウニ)、石脚卒 (ホヤ)、石花菜 (テングサ)、鹿尾菜 (ヒジキ) などです。月望 (つきながめ) はメバルのことでしょうか？ちなみに、この年の漁獲量の多い順には①コンブ (3,459トン) ②マイワシ (3,203トン) ③二番柔魚 (スルメイカ?) (2,431トン) ④イサザアミ (1,818トン) ⑤マグロ (1,347トン)、漁獲金額の多い順には①二番柔魚 (197千円) ②マグロ (130千円) ③マイワシ (77千円) ④アワビ (53千円)、平均単価の高い順には①ノリ②サワラ③サケ④アワビ等となっていました。

### ◎沿岸定地水温について

2月上旬の県内各地の定地水温 (右図) は、日本海側を除きはなはだ低めとなっており、依然として低めの傾向が続いています。定地水温は、12月から3月にかけて低下しますので、水温の低下に注意が必要です。



### ◎大型クラゲ情報

2月13日現在の県内の大型クラゲの確認状況は右表のとおりです。他県の状況は、(独) 水産総合研究センター日本海区水産研究所のホームページ (<http://www.jsnf.affrc.go.jp>) をご覧下さい。

県内の状況(2月6～8日)

海域	入網状況
日本海	定置網が10～20個体/統 小型定置網が6～10個体/統 傘径80～150cm

### ◎試験船情報

●試験船東奥丸は今週、津軽海峡において冷水調査を行う予定です。

●試験船青鵬丸は今週、日本海において大型クラゲの駆除及び高層魚礁調査を行う予定です。